



三沢さとし県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13

電話043(227)7411

2月
6月

県議会予算委に登壇

川からの流竹木撤去を要望 旧安房南高の木造校舎保存



6月予算委で質問する三沢県議

館山市選出の三沢智(みさわ・さとし)県議は、熊谷俊人新知事が初めて自らの政策を盛り込んで編成した補正予算案を審議する6月定例県議会の予算委員会に登壇し、河川から流出する流竹木の撤去について、河川管理者である県の責任ある対応を強く求めました。また、三沢県議はこれに先駆けて、2月議会の予算委員会にも登壇し、地元館山市をはじめとする観光振興の視点から、南房総地域の道路整備などで課題を指摘し、しっかりと改善を要望しました。2月議会と6月議会の予算委員会での質疑を合わせて特集しました。

河川管理者の責任

三沢委員 県は河川管理者として、川に流れ込む竹木を排除し、海岸への漂着を抑制するよう取り組むべきと考えますが、海岸へ流れ着く竹木の抑制のため、河川管理者としてどう対応しているのか。

県土整備部長 県では、河川本来の流下機能を確保するため、河道内に繁茂する竹木や堆積した流竹木について、緊急浸透推進事業を活用し、計画的な撤去を進めており、今年度は、安房地域の三原川など10河川を含む55河川で実施する予定です。

加えて、巡視等により、治水上支障となる流竹木の

堆積を確認した場合には、随時撤去しています。

三沢委員 河川に隣接する民地所有者への働きかけも必要と考えますが、どうか。

県土整備部長 県では、巡視等の際は、河道内だけではなく隣接する民有地側の竹木の状況にも注視しており、必要に応じ、土地所有者を確認の上、所有者に適切な処理を依頼することとしています。

要望 引き続き、河川の流れを維持し、適正な管理に努めていただき、海岸に漂着する竹木の抑制につながるよう、取り組んでいただくことを要望します。

木造校舎の保存、活用

三沢委員 館山市に所在する県指定有形文化財の県立安房南高校の旧第二校舎は、昭和5年に建てられた2階建ての木造校舎で、歴史的価値が高く、地方的特色が顕著であり、本県を代表する近代学校校舎建築と

県としても、しっかりと保存、活用に向けた取り組みをしてもらいたいと思っています。そこで伺います。同旧第一校舎の管理と活用状況はどうか。

澤川教育長 同校舎は、現在県立安房高等学校が管理しており、活用について、

北条海岸の砂浜維持

三沢委員 北条海岸は、別名鏡ヶ浦と呼ばれるように、静かで美しい海岸ですが、季節風により砂が波浪によって移動し、南側の突堤付近では、浜が痩せた状態になっています。北条海岸における砂浜の維持について、どのように対応しているのか。

県土整備部長 北条海岸については、冬から春にかけて吹く西西南西の風による波浪の影響を受け、毎年、南突堤付近の浜が削られ、

中央突堤付近に砂が移動します。これにより、波打ち際に段差が生じるなど、親水性が低下するため、多くの観光客が利用する海水浴シーズン前までに、移動した砂を元に戻し、削られた浜の復元を行っています。

要望 皆さまに砂浜を楽しんでいただけるよう、引き続き砂浜を維持していただくよう要望します。

災害時の物資支援

三沢委員 一昨年の房総半島台風では、広範囲にわたる長期停電や屋根の損壊などが発生し、市町村からの要請に基づき、県は多数の物資を提供しました。

今年度から新たに物資システムを導入したとありますが、災害時の円滑な運用のため、県はどのように取り組んでいるのか。

危機管理課長 物資調達・輸送調整等支援システムについては、今後、災害発生時の物資支援が円滑に

実施できるよう、システムの操作研修や情報伝達訓練を継続して実施してまいります。

三沢委員 システム導入により市町村との物資情報の共有が図られるようになつたが、今後さらなる連携強化が必要と思うが、どうか。

危機管理課長 県内市町村と今後災害対応や備蓄の在り方等について協議の場を設けるなど、大規模災害に備え、連携の強化を図ってまいります。

では、県教育委員会において、文化財の効果的な情報発信の観点から、平成25年から一般公開を行ってきました。ただ、昨年度は台風被害により、また今年度は新型コロナウイルスのため、一般公開が中止となっている状況です。

安全・安心の道路環境を!

館山警察署、4年度中に完成

除草で道路環境保全

三沢委員 私の地元、館山市をはじめとする南房総

県土整備部長 県では、

観光地へのアクセス道路や見通しが悪く通行に影響のある箇所などを優先して、できる限り年2回の除草を実施しています。加えて、道路バトロールや地域の要望も踏まえ、適宜除草を実施しています。

安全で安心して利用できる道路環境を保つためには、まだまだ予算が不足しているよう思われます。そこで、道路環境保全事業や舗装道路修繕事業の予算のさらなる増額を要望します。

路肩に繁茂する雑草などにより、通行に影響のある箇所も残念ながら見受けられます。そこで、質問します。県管理道路の除草の状況はどうか。

三沢委員 船形バイパスの進捗状況はどうか。

船形バイパスの進捗

三沢委員 船形バイパスの進捗状況はどうか。

県土整備部長 館山市と共同して、国道127号から館山市船形までの1・6キロのバイパスを整備しており、このうち県が整備している南房総市域の0・5キロ

口区間については、用地取得率は約8割となっています。特に子供たちの安全のため、また地域活性化のため、1日でも早く完成していたくなりますよう、要望します。

舗装道路の修繕予算

三沢委員 道路の舗装についても、ひび割れや段差、わだちのある箇所も見受けられるところがあります。安全で快適な走行を確保するためには、定期的な補修・修繕

が必要だと考えます。そこで、舗装道路修繕事業の令和3年度の予算状況はどうか。

道路環境課長 舗装道路修繕事業の令和3年度の当初予算では、骨格予算とし



2月予算委での三沢県議

て4月以降、早期に修繕が必要な箇所について46億1100万円を計上しています。

地元、安房地域をはじめ県内の道路維持管理には、まだまだ予算が不足しているようです。舗装道路修繕事業のさらなる予算の増額を要望します。

館山署当初計画通り

三沢委員 館山警察署の庁舎の建て替え工事の進捗状況はどうか。

警察本部長 館山警察署の庁舎建て替え工事は、県立安房南高校跡地に5階建ての庁舎棟と2階建ての車庫棟を建設することとしており、令和2年12月から着工し、現在、基礎工事を行っている段階で、当初の計画通り令和4年度中の完成を予定しています。

三沢委員 完成後の新庁舎の庁舎建て替え工事は、県立安房南高校跡地に5階建ての庁舎棟と2階建ての車庫棟を建設することとしており、令和2年12月から着工し、現在、基礎工事を行っている段階で、当初の計画通り令和4年度中の完成を予定しています。

入札制度の見直し

三沢委員 公共事業の施工時期の平準化に向けた県土整備部の取り組みはどうか。

県土整備部長 施工時期の平準化を図るため、2カ年度にわたる入札の活用により、年度を跨ぐ工事が増やるとともに、早期の繰越設定により、当該年度中に発注するなど、年度当初に施行中の工事を増やすよう、取り組みをしています。

具体的には、昨年12月議会において前年度より17億円増となる約101億円のゼロ債を設定し、また、2カ年債務については、6月補正後で前年度当初より約38億円増となる約121億円を計上しています。

三沢委員 受注機会確保のため、入札制度の見直し状況はどうか。

県土整備部長 一定の条件を満たす複数の工事を同時に発注する場合、予め定めた開札順序で落札者を決定し、落札者となった者については、それ以降に落札決定する案件の入札を無効にする、競争入札における抜け方を令和3年4月1日から導入し、

複数の工事の入札に参加できるように見直すとともに、受注機会の確保を図っています。

三沢県議の予算委での質問項目

【2月定例会】

- ☆県管理道路の維持管理について
- ☆国道410号の歩道整備について
- ☆館山警察署の建て替えについて
- ☆県指定有形文化財「千葉県立安房南高等学校旧第一校舎」について
- ☆県の観光キャンペーンについて
- ☆災害時における市町村への物資支援について

【6月定例会】

- ☆公共事業の発注について
- ☆船形バイパスについて
- ☆海岸漂着物について
- ☆北条海岸の砂浜の維持について
- ☆館山警察署新庁舎について

福祉タクシーの促進

三沢委員 県では、平成29年度から福祉タクシー導入促進事業により、タクシー事業者等が福祉タクシーを導入する際に必要な経費の補助を行っています。高齢化の進展が加速する中で、こうした事業は今後、ますます重要性を増すと考えています。そこで伺います。高齢者や障害者等の交通手段の確保充実について、県はどのように考えているのか。

熊谷知事 県では、県内に営業所を有するタクシー事業者等を対象として、福祉タクシーの購入に必要な経費について、国の補助に上乗せして補助しており、昨年度の実績としては187台分の補助を行いました。今年度も、これまでと同様の補助制度を継続することとし、必要経費を6月補

●館山市と県政に関するご要望をお寄せください。

三沢さとし 県事務所

〒294-0037 館山市長須賀470-1
TEL0470-22-3051 FAX0470-22-3052